

第45回東海北陸生協行政合同会議報告

- 日時：令和5年10月13日(金) 午後1時30分から午後5時
- 場所：ホテルグランベル岐山
- 主催：東海北陸生協県連協議会
(石川・岐阜・静岡・三重・富山・愛知の各生協連)

第45回東海北陸生協行政合同会議
～安心して暮らす地域社会づくりをめざして～

講師 岐阜大学 副学長 教育学部教授
大藪 千穂 氏

■趣旨

東海北陸6県の行政と生協の相互理解を深める事を基本に、今年のテーマを「行政と生協のパートナーシップ」とし、行政からは生協行政の現状を報告、生協からは活動状況を報告

参加者：57名 行政12名、日本生協連2名、生協42名、講師1名

■開催地生協あいさつ

全岐阜県生協連 会長理事 大坪光樹

■来賓あいさつ

岐阜県環境生活部 部長 渡辺正信 様

■主催者代表あいさつ

東海北陸県連協議会 代表 愛知県生協連会長理事 加藤昭夫



・4年ぶりの実出席による開催であり、生協と行政がさらに連携を強めながら、新しい生活様式や諸課題に対応すべく考え方を一つとする機会としたい

HOTEL Grand Vert

■厚生労働省あいさつ

社会・援護局 消費生活協同組合業務室 室長 井上宏様

- ・生協の宅配、医療、福祉、共済などの事業を通じ、国民生活の安定と生活文化の向上に貢献していることへ感謝
- ・地域共生社会の実現に向け、取り組み報告と事例作成を進めており、生協や自治体と共有し理解を高めたい

■日本生協連報告

渉外広報本部 渉外部 部長 毎田伸一様

「持続可能な地域社会の実現を目指した全国生協の社会的取組み」

- ・宅配事業のインフラを活用した地域見守り協定・包括協定の拡大
- ・SDGsへに貢献する取組み

■特別講演

「新たなライフスタイルの構築

～アーミッシュから学ぶ持続可能なライフスタイル～」

岐阜大学 副学長 大藪 千穂 様

- ・アーミッシュは、ヨーロッパからアメリカに移住した
キリスト教・プロテスタントの小会派
 - ・信仰に基づいた簡素な生活、文明社会を知らながら不便な生活様式
で生きている
- ⇒アーミッシュの生き方・価値観を学び、現代社会における持続可能な生活様式を考える機会となった

<各県行政報告> 各県の消費者行政の取り組み

- (1) 岐阜県 環境生活部 県民生活課
 - ・消費者教育推進・相談窓口の充実
 - ・ネットワーク構築
- (2) 静岡県 県民生活課 消費者支援班
 - ・消費者教育推進・被害防止と救済
 - ・エシカル消費の普及啓発
- (3) 三重県 環境生活部くらし・交通安全課
 - ・消費者相談・消費者啓発教育・事業者指導
- (4) 富山県 生活環境文化部 県民生活課
 - ・相談体制の充実・消費者教育推進
 - ・多重債務者対策
- (5) 愛知県 県民文化局 県民生活部 県民生活課
 - ・あいち消費者安心プラン2024・エシカル消費推進
 - ・高齢者見守りネットワーク・消費者教育
 - ・令和5年新設生協(豊橋創造大学生協)解散(愛知交和生協)
- (6) 石川県 県民文化局 生活安全課 ※当日は欠席
 - ・消費生活相談の状況・高齢消費者被害防止

第45回東海北陸生協行政合同会議
～安心して暮らせる地域社会づくりをめざして～

講師
岐阜大学 副学長 教育学部教授
大藪 千穂 氏

■開催県活動報告

飛騨市市民福祉部地域包括ケア課 高齢支援係 竹林 久緒 様



「行政と生協で進める飛騨市の取り組み」

- ・コープぎふとの「地域複合サロン」・「貨客混載事業」が、地域の「買い物とコミュニケーション」の場として、他地域にも広がった様子を紹介
- ・連携事業「飛騨市特産品の物産展」「ハピハピボックス」の紹介

HOTEL Grand Vert